

# どうする テストとバグ修正

## バグ解析力 診断チャート

Q1: あなたはどっち?

組み込み機器の  
テストをしたい!

組み込みソフトを  
コーディングしたい!

Q2: 自動テストできる?

Q2: どんなバグを直したい?

興味はあるけど  
まだこれから

実現に向けて  
検討中

うまく運用  
できていない

A

B

C

なかなか再現  
しないバグ

タイミング依存  
のバグ

組み込み Linux  
のバグ

D

E

F

### A まずはテストを自動化しよう

あれこれ悩む前に、まずはいつものテストの何かひとつだけでも自動化してみましょう。AUTOmeal は、自動テストをはじめするのに必要な機能がパッケージ化されたプラットフォームだから、環境構築がかんたん。1週間ではじめられるほどすばやく、しかもお手軽価格で自動テストをスタートできます。

短いロードタイム   かんたんな環境設定   少額からスタート

ターゲット機器に合わせて必要な I/F と機能を選択

アプリと HW 構成の決定がかんたん

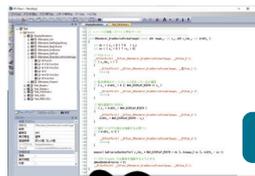
費用の決定がかんたん

▼ 続きはこちら  
A, B, C の診断結果を見る



### D なかなか再現しないバグをつぶしたい

再現しにくい不具合の原因搜索では、デバッグを用いてブレークを駆使する手法ではタイヘン。print 文などを活用してエラー内容や変数遷移、通過した処理などを一度に出力してログ解析する方法が有効です。DT+ なら、数クリックでログ出力用のコードを埋め込み、再現したところでバクトレースを活用して原因箇所を特定することができます。



▼ 続きはこちら  
D, E, F の診断結果を見る



最大1ヵ月分の挙動を  
バクトレース可能

AUTO  
meal

デバッグの  
イメージキャラクター  
バグレスくん



HEARTLAND.DATA  
ハートランド・データ株式会社